

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

平成15年5月26日



うつくしま、ふくしま。

福島県

目次

1 最近の県経済動向	1
2 福島県の主要経済指標	3
個人消費	
大型小売店販売額 乗用車新規登録台数	3
建設需要	
新設住宅着工戸数 公共工事請負金額 業務用建築物着工棟数	3
生産活動	
鉱工業生産指数 投資財生産指数 消費財生産指数	4
鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数	
大口電力使用量 大口契約最大電力	5
雇用・労働	
新規求人倍率 有効求人倍率	5
有効求人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員 現金給与総額指数(名目)	6
所定外労働時間指数 常用雇用指数 パートタイム労働者比率	7
物価	
国内企業物価指数 消費者物価指数	7
企業・金融	
企業倒産件数・負債総額 金融機関預貸残高 貸出約定平均金利	8
中小企業業況判断DI	9
市場	
株式 円相場	9
3 景気動向指数(福島県)	10
4 中小企業経営動向調査((財)福島県産業振興センター)	11
5 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会)	12
(参考)	
1 福島県金融経済概況(日本銀行福島支店)	14
2 月例経済報告(内閣府)	14

注

鉱工業指数(全国)については、基準年を平成12年に遡及改訂しています。

お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、「福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)」と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部情報統計領域
統計分析グループ
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
電話 024(521)7143
FAX 024(521)7914

1 最近の県経済動向

県内の景気は、生産活動の回復が続いており、雇用情勢にも改善の動きがみられるものの、個人消費などは低調に推移しており、引き続き厳しい状況にある。

(1) 個人消費

大型小売店販売額(3月)は総額約 202 億円となり、前年同月比で 1.0 % (既存店)減少し、4 か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、百貨店は衣料品、家庭用品、その他の商品、食堂喫茶で前年を下回ったため、前年同月比で 0.7 %減少し、スーパーは衣料品、身の回り品、家庭用品、その他の商品で前年を下回ったため、前年を 1.1 %下回っている。

乗用車新規登録台数(4月)は 4,798 台となり、前年同月比で 9.7 %減少し、3 か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、小型車が前年を上回っているものの、大型車、中型車、軽自動車の前年を下回っている。

(2) 建設需要

新設住宅着工戸数(3月)は総戸数 1,154 戸となり、前年同月比で 10.9 %増加し、7 か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、貸家が 6 か月振りに、分譲住宅が 2 か月振りに前年を上回り、持家、給与住宅は前年を下回っている。

公共工事請負金額(4月)は総額約 266 億円となり、前年同月比で 21.9 %減少し、2 か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、国の機関は 4 か月連続で前年を上回っているものの、地方の機関は 4 か月連続で前年を下回っている。

業務用建築物着工棟数(3月)は 107 棟となり、前年同月比で 9.2 %増加し、2 か月連続で前年を上回っている。

内訳をみると、鉱工業用は 3 か月振りに、サービス業用は 2 か月連続で前年を上回ったものの、商業用は 3 か月連続で前年を下回っている。

(3) 生産活動

鉱工業生産指数(3月)は 114.6 (速報値)となり、前年同月比で 13.9 %上昇し、12 か月連続で前年を上回っている。

投資財生産指数(3月)は 91.2 (速報値)となり、前年同月比で 1.0 %上昇し、3 か月連続で前年を上回っている。

内訳をみると資本財は 4 か月連続で前年を上回り、建設財は平成 12 年 12 月以降前年を下回る動きが続いている。

消費財生産指数(3月)は 116.1 (速報値)となり、前年同月比で 7.6 %上昇し、6 か月連続で前年を上回っている。

内訳をみると、耐久消費財は 3 か月連続で、非耐久消費財は 6 か月連続で前年を上回っている。

鉱工業出荷指数(3月)は 141.8 (速報値)となり、前年同月比で 23.3 %上昇し、14 か月連続で前年を上回っている。**鉱工業在庫指数(3月)**は 109.3 (速報値)となり、前年同月比で 6.7 %上昇し、3 か月連続で前年を上回っている。

大口電力使用量(3月)は前年同月比で 8.4 %増加し、9 か月連続で前年を上回っている。**大口契約最大電力(3月)**は前年同月比で 1.2 %増加し、5 か月連続で前年を上回っている。

(4) 雇用・労働

新規求人倍率(3月)は 0.96 倍 (季節調整値)となり、前月比で 0.02 ポイント上昇した。

有効求人倍率(3月)は 0.56 倍 (季節調整値)となり、前月比で 0.02 ポイント低下した。

なお、有効求人数は 25,623 人 (前年同月比 29.3 %増)となり、8 か月連続で前年を上回っ

た。有効求職者数は 42,726 人（前年同月比 6.6 %減）となり、6 か月連続で前年を下回っている。

雇用保険受給者実人員（3月）は 15,131 人となり、前年同月比で 23.6 %減少し、6 か月連続で前年を下回っている。

現金給与総額指数（名目）（3月）は 85.1 となり、前年同月比で 0.7 %低下し、3 か月振りに前年を下回っている。

所定外労働時間指数（3月）は 96.9 となり、前年同月比で 2.2 %上昇し、5 か月連続で前年を上回っている。

常用雇用指数（3月）は 95.5 となり、前年同月比で 0.1 %低下し、平成 11 年 2 月以降、前年を下回る動きが続いている。

（5）物価

国内企業物価指数（4月）は 95.2（速報値）となり、前年同月比で 0.8 %低下している。

福島県消費者物価指数（3月）は 97.8 となり、前年同月比で 0.2 %低下している。

（6）企業・金融

企業倒産（4月）は、件数が 27 件で、前年と同水準となっている。負債総額は 213 億 9300 万円となり、前年同月比で 68.1 %増加し、3 か月振りに前年を上回っている。

倒産件数を業種別にみると、建設関係が 8 件、小売業関係が 5 件、次いで製造業が 4 件、不動産業が 3 件などとなっている。また、理由別にみると、25 件が販売不振となっている。

金融機関預金残高（3月）は総額 5 兆 5744 億円となり、前年同月比で 1.3 %減少し、平成 13 年 4 月以降前年を下回る動きが続いている。一方、**貸出残高**は総額 3 兆 6897 億円となり、前年同月比で 4.3 %減少し、平成 14 年 2 月以降、前年を下回る動きが続いている。

貸出約定平均金利（3月）は、2.321 %となり、前月比で 0.014 ポイント低下し、3 か月振りに前月を下回っている。

（7）中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値（4月）は 36.9 となり、前月に比べ 0.9 ポイント悪化し、3 か月振りに前月を下回っている。

業種別にみると、製造業は前月から横這い、サービス業と卸売業は前月に比べて改善したものの、建設業、小売業が前月に比べて悪化している。

2 福島県の主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(千戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H11年	277,727	231,244	76,549	4,154	16,499	1,215	487,006	240,212	1,863	75,725
12	263,014	226,339	80,969	4,260	15,828	1,230	407,510	209,317	1,863	81,313
13	249,844	223,409	79,253	4,290	15,010	1,174	378,117	192,976	1,621	75,215
14	238,124	220,328	77,082	4,441	14,322	1,151	347,695	179,081	1,542	67,465
13年10月	19,262	17,874	5,804	321	1,455	102	46,156	20,214	153	6,228
11	19,395	18,640	6,219	345	1,303	106	23,617	14,388	137	6,073
12	25,861	24,910	5,400	336	1,306	95	29,327	12,744	101	5,732
14年1月	21,275	19,266	5,404	281	996	84	13,563	9,612	121	5,086
2	17,151	15,178	6,765	394	1,049	86	15,184	8,672	103	4,946
3	20,432	18,508	11,359	585	1,041	89	38,838	25,293	98	5,159
4	19,493	17,696	5,312	311	1,346	99	34,120	19,586	140	5,600
5	19,774	17,701	5,716	326	1,161	106	20,954	13,415	110	5,771
6	19,166	17,812	6,272	385	1,307	102	37,351	15,557	157	6,128
7	20,126	19,651	6,663	403	1,216	96	41,897	17,728	137	6,178
8	20,214	17,189	4,603	283	1,182	98	24,261	13,848	130	5,731
9	18,254	16,624	7,478	429	1,195	97	33,434	16,478	134	5,969
10	18,433	17,755	6,045	343	1,437	104	34,924	18,911	170	5,767
11	18,996	18,916	6,233	365	1,210	99	25,422	13,152	122	5,648
12	24,809	22,039	5,232	337	1,182	92	28,896	12,338	120	5,482
15年1月	20,701	19,113	5,371	294	888	83	13,831	9,084	94	4,978
2	17,045	15,481	6,994	414	837	83	7,248	7,626	105	5,092
3	20,212	18,415	12,159	644	1,154	87	45,357	21,358	107	5,146
4			4,798	290			26,648	17,038		
対前年同期(月)変化率(%)										
H11年	5.0	4.3	1.5	1.5	6.2	1.4	19.4	9.2	17.3	11.0
12	2.7	4.6	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	0.0	7.4
13	4.3	3.0	2.1	0.7	5.2	4.6	7.2	7.8	13.0	7.5
14	2.5	2.2	2.7	3.5	4.6	2.0	8.0	7.2	4.9	10.3
13年10月	11.5	7.1	4.5	0.4	3.2	3.3	19.4	0.5	15.5	9.4
11	4.5	0.7	5.5	2.1	3.4	1.2	27.3	5.8	25.9	9.5
12	6.2	2.6	7.7	0.5	4.0	12.9	17.1	11.6	40.9	12.5
14年1月	3.9	2.1	6.9	5.2	8.9	3.5	9.3	2.0	5.2	11.5
2	7.4	4.7	7.9	1.6	3.8	2.8	37.7	17.3	9.6	11.1
3	5.4	1.4	6.2	2.6	13.4	6.3	23.8	18.6	1.0	12.4
4	4.5	2.0	5.4	5.7	5.7	0.6	3.2	3.8	17.6	11.7
5	0.3	1.6	3.6	8.8	5.6	5.8	2.0	3.4	24.7	11.1
6	1.1	0.5	9.1	0.5	2.8	0.3	3.0	4.8	1.3	13.2
7	5.6	5.7	5.7	0.5	16.1	6.7	5.0	4.2	9.3	13.3
8	0.8	0.1	1.6	5.3	5.6	6.7	35.6	13.0	5.8	14.1
9	0.7	0.5	0.8	13.6	17.6	5.1	3.2	8.3	5.6	5.0
10	0.7	2.0	4.2	6.7	1.2	1.8	24.3	6.4	11.1	7.4
11	1.5	0.1	0.2	5.7	7.1	6.7	7.6	8.6	10.9	7.0
12	3.5	4.2	3.1	0.3	9.5	3.4	1.5	3.2	18.8	4.4
15年1月	2.6	2.2	0.6	4.6	10.8	1.7	2.0	5.5	22.3	2.1
2	0.7	0.6	3.4	5.1	20.2	2.8	52.3	12.1	1.9	3.0
3	1.0	2.7	7.0	10.2	10.9	1.9	16.8	15.6	9.2	0.3
4			9.7	7.0			21.9	13.0		
備考	百貨店とスーパーの計 前年同期(月)比は既存店		大型、中小型、軽乗用車の計 「新車登録台数実績表」		持家、貸家、給与住宅、分譲 住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		鉱工業用、商業用、サービス業用 の計	
資料	「商業動態統計調査」		自動車販売店協会		「月刊住宅着工統計」		「公共工事前払金保証統計」		「建設統計月報」	
出所	経済産業省、東北経済産業局		軽自動車協会		国土交通省		東日本建設業保証株式会社		国土交通省	

rは訂正值、Pは速報値

区分 年月	生産活動									
	6 鉱工業生産指数		7 投資財生産指数		8 消費財生産指数		9 鉱工業出荷指数		10 鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H11年	98.6	94.6	83.2	94.8	111.2	98.3	106.1	94.5	136.5	101.0
12	101.6	100.0	87.1	100.0	111.8	100.0	108.2	100.0	147.9	100.0
13	94.3	93.2	79.6	93.0	108.8	97.7	105.1	93.7	113.0	102.7
14	98.9	91.9	72.3	85.3	107.5	95.2	113.7	93.3	105.0	94.1
13年10月	94.0	92.0	75.4	85.4	111.1	102.7	109.7	91.1	102.7	102.1
11	92.2	90.3	78.7	86.2	111.6	98.3	107.7	91.1	100.5	102.0
12	89.2	87.2	72.0	84.5	109.8	94.2	103.3	89.6	97.2	98.3
14年1月	85.0	81.0	68.8	77.7	92.0	81.9	95.7	81.1	89.8	101.1
2	91.3	86.7	75.5	84.2	98.3	90.9	104.3	88.1	101.5	100.4
3	100.6	99.5	90.3	111.1	107.9	98.9	115.0	105.5	102.4	91.8
4	96.1	87.8	61.6	76.3	110.1	94.1	109.7	88.1	103.3	92.4
5	97.3	88.7	66.3	76.2	107.8	93.4	112.0	89.0	104.2	94.6
6	99.3	92.2	72.1	83.6	107.2	96.8	117.4	92.3	109.1	94.2
7	105.6	97.2	72.8	86.3	116.7	102.3	125.1	96.9	115.2	95.1
8	95.0	86.7	63.0	78.9	105.7	87.1	111.5	88.2	108.5	93.7
9	104.3	97.3	78.2	97.5	105.5	96.9	117.8	101.0	110.5	89.6
10	105.5	96.9	70.6	84.6	113.8	102.5	121.9	96.9	113.8	93.2
11	104.2	95.1	76.3	84.4	111.8	99.2	117.8	97.4	104.7	92.3
12	102.1	93.2	71.5	83.1	112.6	98.3	116.4	95.4	97.0	90.4
15年1月	99.5	87.5	70.3	78.1	100.1	85.4	109.9	87.7	103.3	95.5
2	102.6	90.9	76.3	83.6	100.6	92.0	123.1	93.6	107.6	93.9
3	P 114.6	103.6	P 91.2	108.6	P 116.1	100.8	P 141.8	109.0	P 109.3	86.7
4										
	対前年同期(月)変化率(%)									
H11年	0.9	0.2	3.8	5.2	4.1	0.9	1.3	1.0	3.8	8.7
12	3.0	5.7	4.7	5.5	0.5	1.7	2.0	5.8	8.4	1.0
13	7.2	6.8	8.6	7.1	2.7	2.3	2.9	6.3	23.6	2.7
14	4.9	1.4	9.2	8.2	1.2	2.6	8.2	0.4	7.1	8.4
13年10月	11.5	10.6	15.9	13.3	4.9	1.7	0.9	9.9	31.7	1.6
11	12.5	12.5	13.9	15.0	4.9	6.3	1.7	11.2	30.2	0.1
12	16.2	14.8	28.8	18.4	4.9	9.0	10.1	13.4	27.5	0.7
14年1月	9.1	10.6	15.6	13.9	0.6	3.3	1.2	8.9	25.5	2.5
2	7.1	10.3	16.9	16.7	6.9	5.7	0.3	8.8	9.6	4.2
3	4.8	9.0	11.6	14.1	10.4	7.9	0.6	7.9	8.2	6.1
4	3.2	6.6	8.3	15.8	3.9	5.1	8.8	4.2	13.3	9.0
5	4.5	1.9	11.1	10.6	1.4	3.2	11.7	0.2	14.2	9.6
6	3.2	2.8	11.5	9.0	4.1	6.3	11.9	2.5	9.5	11.3
7	10.1	3.2	7.4	3.3	4.2	0.2	16.5	2.5	4.6	10.1
8	7.6	1.0	13.0	4.2	0.3	5.4	9.6	2.2	8.2	11.4
9	13.0	5.1	1.8	1.8	3.7	1.5	7.5	4.8	0.4	9.9
10	12.2	5.3	6.4	0.9	2.4	0.2	11.1	6.4	10.8	8.7
11	13.0	5.3	3.0	2.1	0.2	0.9	9.4	6.9	4.2	9.5
12	14.5	6.9	0.7	1.7	2.6	4.4	12.7	6.5	0.2	8.0
15年1月	17.1	8.0	2.2	0.5	8.8	4.3	14.8	8.1	15.0	5.5
2	12.4	4.8	1.1	0.7	2.3	1.2	18.0	6.2	6.0	6.5
3	13.9	4.1	1.0	2.3	7.6	1.9	23.3	3.3	6.7	5.6
4										
備考	原指数 平成7年=100 (全国:平成12年=100)									
資料	『鉱工業指数月報』福島県									
出所	経済産業省									

rは訂正值、 Pは速報値

区分 年月	雇用・労働						
	11 大口電力使用量		12 大口契約 最大電力	13 新規求人倍率		14 有効求人倍率	
	福島県	全国	福島県	福島県	全国	福島県	全国
	(千kWh)	(百万kWh)	(kW)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)
H11年	4,587,953	256,891	1,197,182	0.89	0.87	0.51	0.48
12	5,002,712	266,707	1,226,599	1.09	1.05	0.65	0.59
13	5,046,831	259,858	1,259,922	0.87	1.01	0.54	0.59
14	5,128,600	258,773	1,235,483	0.82	0.93	0.45	0.54
13年10月	416,056	21,901	1,248,174	0.74	0.90	0.45	0.54
11	408,656	20,917	1,238,398	0.67	0.90	0.42	0.53
12	409,425	20,751	1,235,205	0.67	0.90	0.40	0.51
14年1月	393,276	19,838	1,233,051	0.72	0.88	0.40	0.51
2	396,846	19,774	1,230,761	0.75	0.89	0.40	0.51
3	416,952	21,031	1,229,369	0.75	0.96	0.41	0.52
4	414,574	20,609	1,228,924	0.75	0.90	0.41	0.52
5	413,388	21,117	1,230,732	0.77	0.91	0.41	0.52
6	430,514	22,151	1,234,668	0.82	0.92	0.43	0.53
7	471,051	23,657	1,226,431	0.84	0.90	0.45	0.54
8	429,259	22,476	1,241,868	0.90	0.95	0.48	0.53
9	438,603	22,545	1,243,739	0.91	0.95	0.49	0.55
10	444,012	22,427	1,236,584	0.92	0.98	0.51	0.56
11	435,869	21,574	1,245,958	0.91	0.99	0.52	0.57
12	444,256	21,574	1,243,712	0.91	1.02	0.53	0.59
15年1月	432,522	20,873	1,244,162	0.95	1.02	0.56	0.60
2	424,312	20,405	1,244,117	0.94	0.99	0.58	0.61
3	451,982	21,916	1,243,769	0.96	1.06	0.56	0.60
4							
	対前年同期(月)変化率(%)			対前月(期)			
H11年	2.9	0.5	0.0	0.03	0.05	0.06	0.05
12	9.0	3.8	2.5	0.20	0.18	0.14	0.11
13	0.9	2.6	2.7	0.22	0.04	0.11	0.00
14	1.6	0.4	1.9	0.05	0.08	0.09	0.05
13年10月	4.6	4.7	0.4	0.06	0.09	0.02	0.03
11	6.4	5.5	1.1	0.07	0.00	0.03	0.01
12	7.6	6.0	1.5	0.00	0.00	0.02	0.02
14年1月	7.0	6.3	1.9	0.05	0.02	0.00	0.00
2	3.9	5.2	2.6	0.03	0.01	0.00	0.00
3	5.6	4.9	3.0	0.00	0.07	0.01	0.01
4	1.7	1.8	2.6	0.00	0.06	0.00	0.00
5	1.2	0.7	2.7	0.02	0.01	0.00	0.00
6	1.2	1.4	2.4	0.05	0.01	0.02	0.01
7	3.2	0.4	4.0	0.02	0.02	0.02	0.01
8	4.6	2.2	2.6	0.06	0.05	0.03	0.01
9	5.2	2.9	1.8	0.01	0.00	0.01	0.02
10	6.7	2.4	0.9	0.01	0.03	0.02	0.01
11	6.7	3.1	0.6	0.01	0.01	0.01	0.01
12	8.5	4.0	0.7	0.00	0.03	0.01	0.02
15年1月	10.0	5.2	0.9	0.04	0.00	0.03	0.01
2	6.9	3.2	1.1	0.01	0.03	0.02	0.01
3	8.4	4.2	1.2	0.02	0.07	0.02	0.01
4							
備考	県は東北電力、国は電力10社計 契約量の年値は、月平均値			新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月値は季節調整値			
資料 出所	東北電力株式会社福島支店 電気事業連合会			「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部			

区分 年月	15 有効求人人数		16 有効求職者数		17 雇用保険受給者実人員		18 現金給与総額 指数(名目)		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	
	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)			
H11年	18,595	1,207	36,783	2,530	17,401	1,073	98.3	99.4	
12	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038	100.0	100.0	
13	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080	100.7	98.9	
14	20,476	1,486	45,280	2,768	20,210	1,095	96.5	96.5	
13年10月	21,156	1,530	44,445	2,672	20,618	1,166	83.8	80.5	
11	20,151	1,455	44,305	2,616	20,404	1,138	82.9	83.2	
12	17,386	1,310	42,994	2,546	20,521	1,112	190.2	182.2	
14年1月	17,591	1,368	44,841	2,715	21,252	1,136	82.2	83.5	
2	18,037	1,437	43,949	2,725	20,606	1,101	80.8	79.0	
3	19,820	1,589	45,749	2,832	19,806	1,047	85.7	84.9	
4	19,750	1,571	50,641	3,096	21,231	1,068	79.9	80.8	
5	18,416	1,443	50,544	3,028	22,410	1,151	79.8	78.9	
6	18,557	1,380	48,010	2,858	21,547	1,114	129.9	132.2	
7	20,610	1,439	47,133	2,815	22,288	1,177	105.2	115.2	
8	21,450	1,451	44,098	2,693	20,620	1,159	88.0	84.5	
9	23,167	1,542	44,055	2,685	19,809	1,115	81.9	79.1	
10	23,730	1,609	43,905	2,724	19,175	1,104	83.5	80.1	
11	23,260	1,554	41,405	2,587	17,098	999	85.1	82.5	
12	21,327	1,454	39,035	2,464	16,682	968	175.4	177.3	
15年1月	22,283	1,514	40,124	2,570	16,329	949	82.6	82.7	
2	23,156	1,602	39,445	2,579	15,547	902	80.9	78.9	
3	25,623	1,752	42,726	2,711	15,131	875	85.1	84.0	
4									
対前年同期(月)変化率(%)									
H11年	6.0	4.6	9.7	5.6	7.1	5.0	3.1	1.3	
12	25.9	22.0	2.2	0.9	6.9	3.3	1.7	0.6	
13	6.2	4.2	12.2	3.6	10.8	4.1	0.7	1.1	
14	6.7	3.1	12.2	6.6	12.7	1.4	4.2	2.4	
13年10月	20.7	7.4	25.2	8.7	28.2	9.6	0.8	1.2	
11	24.5	9.9	31.4	10.8	29.5	9.6	1.8	1.3	
12	29.0	13.6	33.2	11.3	35.6	11.2	2.0	3.6	
14年1月	29.0	12.1	30.1	12.3	40.9	13.3	4.5	4.0	
2	25.6	12.0	28.0	11.6	34.5	10.9	3.1	1.1	
3	22.4	10.4	25.5	9.2	31.0	7.6	4.9	0.7	
4	17.4	7.9	24.4	10.2	35.6	8.5	4.2	1.7	
5	20.5	6.6	20.6	9.7	27.1	5.6	3.0	2.2	
6	11.4	5.3	16.5	8.3	23.7	3.8	9.0	3.3	
7	2.2	1.0	14.3	9.1	17.1	3.4	3.2	5.4	
8	4.8	1.8	7.8	5.5	7.0	0.7	4.2	3.0	
9	12.2	1.8	6.5	5.5	3.4	0.9	1.1	1.2	
10	12.2	5.2	1.2	1.9	7.0	5.3	0.4	0.5	
11	15.4	6.8	6.5	1.1	16.2	12.2	2.7	0.8	
12	22.7	11.0	9.2	3.2	18.7	12.9	7.8	2.7	
15年1月	26.7	10.7	10.5	5.3	23.2	16.5	0.5	1.0	
2	28.4	11.5	10.2	5.4	24.6	18.1	0.1	0.1	
3	29.3	10.3	6.6	4.3	23.6	16.4	0.7	1.1	
4									
備考							全産業5人以上 平成12年=100		
資料 出所	『雇用失業情勢』 福島労働局職業安定部						『毎月勤労統計調査結果速報』 福島県、厚生労働省		

区分 年月							物価			
	19 所定外労働時間指数		20 常用雇用指数		21 パートタイム労働者比率		22 国内企業物価指数	23 消費者物価指数		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国	福島県	全国	
H11年	92.2	95.8	100.5	100.2	(%) 15.8	(%) 19.5	100.0	100.5	100.7	
12	100.0	100.0	100.0	100.0	15.4	20.2	100.0	100.0	100.0	
13	94.3	96.3	97.6	99.8	15.7	21.0	97.7	99.3	99.3	
14	87.8	96.4	96.6	99.2	16.1	22.0	95.8	98.2	98.4	
13年 10月	90.9	94.6	97.7	99.9	16.6	21.0	96.7	99.2	99.2	
11	92.7	95.8	97.9	99.9	17.3	21.2	96.5	98.5	98.7	
12	92.6	96.8	97.3	99.9	16.4	21.5	96.4	98.5	98.6	
14年1月	83.3	89.9	96.7	99.2	15.7	21.8	96.1	98.5	98.4	
2	88.5	93.9	96.6	99.0	16.9	21.8	96.2	97.9	97.9	
3	94.8	99.0	95.6	98.6	16.6	21.8	96.1	98	98.1	
4	88.5	99	96.9	99.5	15.6	21.7	96.0	98.4	98.4	
5	86.5	91.9	96.9	99.5	15.6	21.8	96.0	98.7	98.7	
6	83.3	92.9	97.1	99.6	16.5	21.9	95.8	98.5	98.6	
7	79.2	94.9	96.8	99.6	17.6	22.0	95.8	98.2	98.2	
8	85.4	93.9	96.5	99.3	16.2	22.0	95.7	98.4	98.5	
9	85.4	97.0	96.5	99.2	15.9	22.1	95.6	98.2	98.5	
10	88.4	99.0	96.5	99.1	16.0	22.0	95.3	98.0	98.3	
11	95.8	102.0	96.8	99.1	15.5	22.2	95.3	98.0	98.3	
12	93.8	103.0	96.4	99.2	15.4	22.4	95.2	98.0	98.3	
15年1月	90.6	96.0	95.6	98.6	17.4	22.5	95.1	98.0	98.0	
2	91.7	100.0	95.3	98.3	17.6	22.3	95.3	97.6	97.7	
3	96.9	105.1	95.5	98.0	18.0	22.4	95.4	97.8	98.0	
4							P 95.2			
	対前年同期(月)変化率(%)				対前月(期)		対前年同期(月)変化率(%)			
H11年	11.5	1.5	0.9	0.3	3.2	3.2	1.5	0.3	0.3	
12	8.5	4.4	0.5	0.2	0.5	0.7	0.0	0.5	0.7	
13	5.7	3.7	2.4	0.2	0.3	0.8	2.3	0.7	0.7	
14	6.9	0.1	1.0	0.6	0.4	1.0	1.9	1.1	0.9	
13年 10月	12.4	7.3	2.3	0.1	0.1	0.1	2.7	0.7	0.8	
11	11.5	8.9	2.0	0.3	0.6	0.2	2.7	1.0	1.0	
12	10.5	8.9	2.2	0.3	0.8	0.3	2.8	1.3	1.2	
14年1月	13.6	6.5	0.6	0.4	0.7	0.3	2.7	1.6	1.4	
2	12.5	5.4	1.1	0.3	1.2	0.0	2.6	1.9	1.6	
3	12.3	5.3	2.0	0.4	0.3	0.0	2.5	1.7	1.2	
4	15.6	2.5	1.1	0.4	1.0	0.1	2.3	1.2	1.1	
5	2.5	2.5	0.7	0.5	0.0	0.1	2.1	1.1	0.9	
6	7.0	1.6	0.5	0.6	0.9	0.1	2.1	0.7	0.7	
7	14.2	0.5	0.9	0.7	1.1	0.1	2.0	0.5	0.8	
8	0.9	2.6	0.9	0.8	1.4	0.0	1.9	0.8	0.9	
9	3.1	4.9	1.5	0.7	0.3	0.2	1.8	0.8	0.7	
10	2.8	4.7	1.2	0.8	0.1	0.1	1.4	1.2	0.9	
11	3.3	6.5	1.1	0.8	0.5	0.2	1.2	0.5	0.4	
12	1.3	6.4	0.9	0.7	0.1	0.2	1.2	0.5	0.3	
15年1月	8.8	6.8	1.1	0.6	2.0	0.1	1.0	0.5	0.4	
2	3.6	6.5	1.3	0.7	0.2	0.2	0.9	0.3	0.2	
3	2.2	6.2	0.1	0.6	0.4	0.1	0.7	0.2	0.1	
4							0.8			
備考	全産業5人以上 平成12年 = 100						(総平均) 平成12年 = 100	(総合) 平成12年 = 100		
資料	『毎月勤労統計調査結果速報』福島県						『経済統計月報』	『福島県消費者物価指数』福島県		
出所	厚生労働省						日本銀行	『消費者物価指数』総務省統計局		

区分 年月	企業・金融									
	24 企業倒産				25 金融機関預貸残高				26 貸出約定平均金利	
	福島県		全 国		福島県		全 国		福島県	全 国
	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高	地元地銀 3行	国内銀行
(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)	(%)	(%)	
H11年	202	195,800	15,460	135,522	57,742	39,634	48,677	46,881	2.652	2.100
12	257	64,113	19,071	239,874	58,886	39,654	48,218	46,392	2.506	2.116
13	289	214,959	19,441	162,130	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
14	242	176,624	19,458	137,557	56,563	36,888	50,163	43,164	2.309	1.834
13年 10月	29	5,033	1,911	10,710	56,757	39,503	47,674	44,375	2.287	1.898
11	19	4,446	1,851	18,821	57,146	39,543	48,207	44,320	2.268	1.898
12	19	3,074	1,505	15,641	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
14年1月	13	2,393	1,620	10,673	56,221	38,870	48,514	44,303	2.298	1.878
2	23	11,833	1,712	12,714	56,240	38,686	48,958	44,251	2.298	1.875
3	13	4,017	1,788	20,411	56,464	38,552	50,287	44,061	2.281	1.877
4	27	12,724	1,641	12,765	56,860	37,048	52,156	43,486	2.300	1.879
5	20	7,047	1,696	10,846	56,572	36,624	50,477	43,151	2.274	1.881
6	25	5,290	1,415	7,032	56,956	36,985	50,507	43,184	2.263	1.868
7	17	3,634	1,814	12,035	56,225	37,155	50,110	43,003	2.257	1.872
8	17	3,787	1,562	10,592	56,314	36,925	49,887	43,126	2.261	1.866
9	23	4,518	1,514	8,179	56,094	36,766	49,902	42,621	2.275	1.865
10	26	108,119	1,706	19,270	55,490	36,538	49,560	42,619	2.285	1.858
11	19	11,192	1,433	5,757	56,055	36,712	50,228	42,854	2.319	1.854
12	19	2,070	1,557	7,284	56,563	36,888	50,163	43,164	2.309	1.834
15年1月	22	4,491	1,436	12,190	55,458	36,761	49,957	42,727	2.311	1.836
2	15	3,997	1,586	15,330	55,522	36,805			2.335	1.837
3	11	1,673	1,568	11,821	55,744	36,897			2.321	
4	27	21,393	1,514	9,031						
	対前年同期(月)変化率(%)								対前月(期)	
H11年	31.8	117.9	19.4	5.8	1.2	3.7	1.9	4.1	0.060	0.155
12	27.2	67.3	23.4	77.0	2.0	0.1	0.9	1.0	0.146	0.016
13	12.5	235.3	1.9	32.4	2.7	1.0	0.8	3.4	0.244	0.236
14	16.3	17.8	0.1	15.2	1.3	7.9	3.2	3.7	0.047	0.046
13年 10月	7.4	43.8	11.7	87.5	1.4	0.8	1.3	2.4	0.043	0.002
11	24.0	8.4	10.0	53.9	1.7	1.5	1.0	2.8	0.019	0.000
12	52.5	58.1	2.9	88.0	2.7	1.0	0.8	3.4	0.006	0.018
14年1月	48.0	98.0	19.3	10.1	2.7	0.0	1.4	3.4	0.036	0.002
2	35.3	4.1	18.2	14.0	3.0	3.2	2.6	3.2	0.000	0.003
3	40.9	12.6	5.0	13.8	1.2	4.4	5.5	3.6	0.017	0.002
4	6.9	30.3	0.6	21.8	2.2	8.9	7.0	3.4	0.019	0.002
5	0.0	43.7	1.6	6.2	1.5	8.5	4.1	3.2	0.026	0.002
6	13.6	1.0	9.5	1.8	1.8	7.2	4.7	3.5	0.011	0.013
7	43.3	75.2	15.8	61.1	1.8	5.9	4.6	3.5	0.006	0.004
8	50.0	65.3	3.1	44.0	1.4	6.1	4.5	2.9	0.004	0.006
9	0.0	27.6	3.4	72.7	2.4	7.1	3.8	5.4	0.014	0.001
10	10.3	2,048.2	10.7	79.9	2.2	7.5	4.0	4.0	0.010	0.007
11	0.0	151.7	22.6	69.4	1.9	7.2	4.2	3.3	0.034	0.004
12	0.0	32.7	3.5	53.4	1.3	7.9	3.2	3.7	0.010	0.020
15年1月	69.2	87.7	11.4	14.2	1.4	5.4	3.0	3.6	0.002	0.002
2	34.8	66.2	7.4	20.6	1.3	4.9			0.024	0.001
3	15.4	58.4	12.3	42.1	1.3	4.3			0.014	
4	0.0	68.1	7.7	29.3						
備考	負債総額1,000万円以上				年・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀 ・信用金庫の計 国の預金残高は実質預金				(総合) 年・月末残ベース	
資料	「福島県内企業倒産集計」株式会社帝国データバンク福島支店				県・国ともオフショア勘定を含む。					
出所	「全国企業倒産集計」株式会社帝国データバンク				「福島県金融経済概況」日本銀行福島支店 「経済統計月報」日本銀行					

区分							市場		
	27 中小企業業況判断DI						28 株式		29 円相場
	福島県						株価	出来高	インターバンク相場
年月	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	東証株式 (第1部)	東証株式 (第1部)	(東京市場) 中心値平均
							(円)	(100万株)	(円/米ドル)
H11年	-	-	-	-	-	-	16,788.51	141,200	113.91
12	-	-	-	-	-	-	17,160.77	169,600	107.77
13	-	-	-	-	-	-	12,102.37	199,533	121.53
14	-	-	-	-	-	-	10,119.54	207,281	125.31
13年10月	64.2	65.1	68.6	58.3	69.8	57.7	10,438.90	17,272	121.28
11	63.9	69.5	73.5	51.6	60.0	56.5	10,511.22	16,428	122.31
12	65.2	68.7	59.2	61.7	64.5	61.6	10,496.20	17,996	127.36
14年1月	64.5	66.1	65.3	53.0	75.9	56.6	10,300.79	14,641	132.66
2	61.7	60.6	68.6	57.3	68.1	56.1	9,981.65	16,456	133.52
3	51.0	46.5	62.3	56.1	55.4	46.8	11,448.80	20,601	131.20
4	50.5	46.6	70.8	52.1	50.6	47.2	11,384.49	17,470	131.07
5	50.5	44.6	70.7	53.9	51.1	47.8	11,709.62	20,000	126.48
6	51.6	44.6	58.7	58.0	63.1	47.9	10,965.88	17,395	123.60
7	46.2	36.0	62.2	53.8	53.8	50.6	10,352.27	18,060	118.07
8	44.9	36.1	58.1	50.8	50.0	52.8	9,751.20	15,775	119.01
9	45.0	28.9	60.7	64.4	53.9	52.7	9,354.01	16,553	120.50
10	48.5	40.2	71.4	53.6	55.4	43.4	8,792.50	16,939	123.86
11	44.8	28.6	66.0	59.4	56.6	53.3	8,700.33	17,565	121.49
12	42.7	30.9	60.5	39.1	50.0	60.5	8,692.94	15,826	122.27
15年1月	43.6	33.8	67.9	52.3	45.7	44.8	8,570.73	16,655	118.65
2	40.2	26.7	69.4	48.5	42.1	50.0	8,538.47	18,132	119.27
3	36.0	26.5	53.9	43.5	36.7	45.3	8,169.75	19,350	118.57
4	36.9	26.5	72.9	41.2	45.1	30.3	7,909.39	22,769	119.79
	対前月						対前月(期)		
H11年	-	-	-	-	-	-	1,428.68	19,605	16.99
12	-	-	-	-	-	-	372.26	28,400	6.14
13	-	-	-	-	-	-	5,058.40	29,933	13.76
14	-	-	-	-	-	-	1,982.83	7,748	3.78
13年10月	3.2	0.8	4.6	2.3	13.0	11.3	442.07	1,269	2.30
11	0.3	4.4	4.9	6.7	9.8	1.2	72.32	844	1.03
12	1.3	0.8	14.3	10.1	4.5	5.1	15.02	1,568	5.05
14年1月	0.7	2.6	6.1	8.7	11.4	5.0	195.41	3,355	5.30
2	2.8	5.5	3.3	4.3	7.8	0.5	319.14	1,815	0.86
3	10.7	14.1	6.3	1.2	12.7	9.3	1,467.15	4,145	2.32
4	0.5	0.1	8.5	4.0	4.8	0.4	64.31	3,131	0.13
5	0.0	2.0	0.1	1.8	0.5	0.6	325.13	2,530	4.59
6	1.1	0.0	12.0	4.1	12.0	0.1	743.74	2,605	2.88
7	5.4	8.6	3.5	4.2	9.3	2.7	613.61	665	5.53
8	1.3	0.1	4.1	3.0	3.8	2.2	601.07	2,285	0.94
9	0.1	7.2	2.6	13.6	3.9	0.1	397.19	778	1.49
10	3.5	11.3	10.7	10.8	1.5	9.3	561.51	386	3.36
11	3.7	11.6	5.4	5.8	1.2	9.9	92.17	626	2.37
12	2.1	2.3	5.5	20.3	6.6	7.2	7.39	1,739	0.78
15年1月	0.9	2.9	7.4	13.2	4.3	15.7	122.21	829	3.62
2	3.4	7.1	1.5	3.8	3.6	5.2	32.26	1,477	0.62
3	4.2	0.2	15.5	5.0	5.4	4.7	368.72	1,218	0.70
4	0.9	0.0	19.0	2.3	8.4	15.0	260.36	3,419	1.22
備考	前年同期(月)と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (各月末時点)						日経平均 (225種)	売買株数	直物相場
資料 出所	財団法人福島県産業振興センター						日本経済新聞社	東京証券取引所	日本銀行

3 景気動向指数(福島県)

概括

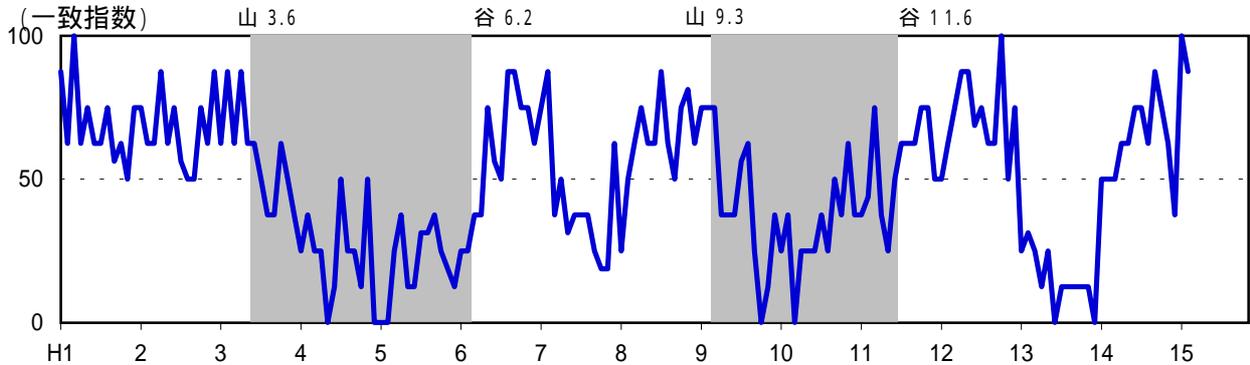
2月の景気動向指数(DI)は、先行指数88.9%、一致指数87.5%、遅行指数50.0%となった。

先行指数は、2か月連続で50%を上回った。

一致指数は、2か月連続で50%を上回った。

遅行指数は、5か月連続で50%を下回った後、50%となった。

景気動向指数(DI)グラフ



DI(Diffusion Indexes) : 景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。
おおよそ3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張期、下回っていれば景気後退期と判断される。

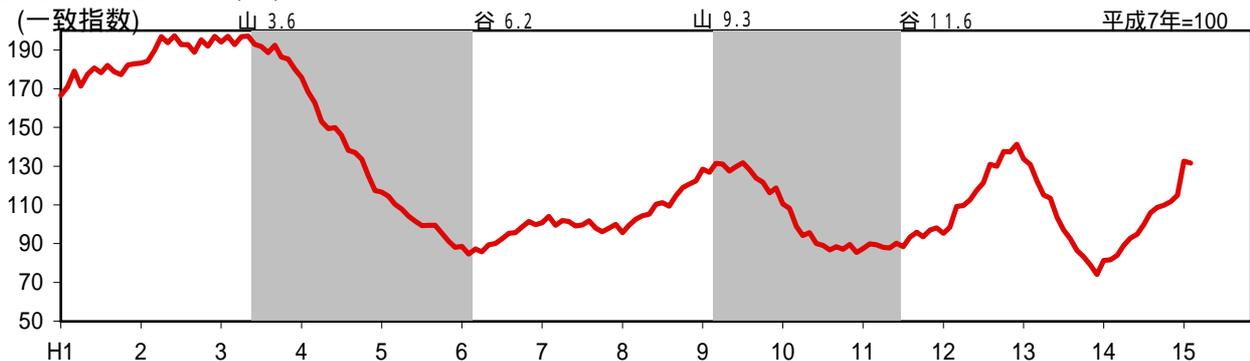
DI表

区分	景気動向指数					
	福島県			全国		
年月	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
13年10月	22.2	12.5	14.3	8.3	0.0	28.6
11	16.7	12.5	28.6	0.0	9.1	14.3
12	22.2	0.0	28.6	25.0	0.0	14.3
14年1月	55.6	50.0	28.6	66.7	27.3	21.4
2	55.6	50.0	28.6	58.3	54.5	14.3
3	55.6	50.0	14.3	79.2	81.8	28.6
4	44.4	62.5	71.4	70.8	81.8	57.1
5	77.8	62.5	57.1	91.7	100.0	42.9
6	44.4	75.0	71.4	75.0	81.8	42.9
7	61.1	75.0	57.1	75.0	90.9	42.9
8	66.7	62.5	57.1	58.3	72.7	42.9
9	77.8	87.5	42.9	66.7	90.9	71.4
10	55.6	75.0	14.3	41.7	90.9	57.1
11	44.4	62.5	28.6	75.0	63.6	71.4
12	50.0	37.5	14.3	66.7	45.5	57.1
15年1月	66.7	100.0	14.3	P 54.5	P 100.0	P 50.0
2	88.9	87.5	50.0	P 54.5	P 70.0	P 100.0
3				P 27.3	P 90.0	P 60.0
採用指標数	9指標	8指標	7指標	12指標	11指標	7指標

資料 県:情報統計領域「福島県景気動向指数」 所 国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」
rは訂正值、Pは速報値

一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

参考 景気総合指数(CI)グラフ



CI(Composite indexes) : 景気変動の強弱の把握を目的として、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

一般に、一致指数が上昇しているときが景気拡張期、下降しているときが景気後退期である。

製 造 業

売上の上昇により売掛金の増加。製品の在庫などにより、資金面において借入が容易でない。経営に影響あり。 【食料品 県北】

水産加工業販売不振で倒産に至っている。

【食料品 いわき】

夏物衣料も大体済み、秋物まで端境期で、色々なものを採算度外視で受注して頑張っている。

【縫製 相双】

新規制度の立法化が必要。

【木材・木製品・家具 会津】

現内閣の国内経済指導方向付けの無能にあきれ

る。 【木材・木製品・家具 県北】

道路拡張のため住宅移動があり、新築工事があったため売上は伸びたが、内容は厳しい状態。

【木材・木製品・家具 会津】

今後、多少は良くなっていく見込み。

【一般機械 県南】

1か月先まで受注状況が分かるようになった。

【一般機械 県北】

産業空洞化による国内生産のダウン。特に中国に移管されるケースが目立つ。

【電気機器 会津】

注文状況が良くないのに、中国からの部品の在庫遅れにて、ラインストップが発生している。

【電気機器 県中】

最賃引き下げを強力的に推進して欲しい。(中国と賃金を比較されるため) 【電気機器 相双】

資金借入はこれからも銀行の意により、どんなことでも不可能とのこと。返済の中で借入金ゼロにしること。 【漆器 相双】

年度明けて、良いという話は聞くが動きが見えない。 【プラスチック 県北】

建 設 業

弱音ばかり言っても何もならない。とにかく生き残り、勝ち組になることだ。 【土木 県北】

住宅着工棟数の激減。出口の見えないトンネルに居るがごとし。 【土木 会津】

卸 売 業

デフレ不況からの回復の見通しが立たない以上、先行きに希望も持てない。政策の劇的転換を待望する。 【衣服 県中】

融資環境が相変わらず改善されていない。

【飲食料 県中】

景気の低下はいつまで続くのか。

【鮮魚 いわき】

春本番を迎え、農家の置き控えに変化を期待している。 【機械器具 県中】

売上高のアップは単発で工事が入ったため、日常業務は一層厳しい環境にある。

【機械器具 県南】

大型店近日開業のため、先行き暗い。

【その他 会津】

消費(売れ行き)悪くなる傾向だ。独自のブランド品を開発するしか売上増の道は無いようだ。

【その他 会津】

小 売 業

政治も報道にも明るいニュースが少ない。小さな明かりが欲しい。 【中小スーパー 相双】

人口1万5千人の小さな町の衣料品だが、需要が全く無くなった。 【衣料 会津】

業界では、今年に入り益々悪くなっている。売上が悪化して困っている。 【衣料 県中】

良いことがなく、悪くなるばかり。我慢のみ。

【飲食料 県北】

地域の中では食料品店として老若に利用していただいているが、周りの環境が悪く、影響が大きすぎる。 【飲食料 会津】

前年同月は卸売が伸びて、売上高は上昇したものの、粗利が低下した。今年4月は、宣伝費かけて小売に傾注したので数字は低下した。いずれにしても努力を惜しまず、生き残りを懸けてやるべきだと考える。 【家具・建具 県中】

今年がデフレのストップの年になりそう。つまり今年もデフレ。 【その他 いわき】

郡山市役所から郡山駅まで不況で閉店が多い。

【その他 県中】

サ ー ビ ス 業

良い材料が全くない。 【観光旅館 いわき】

本年度は、従来の設備の老朽化のため、設備投資が続くので、売上が良化となっても資金繰りは同じ。 【観光旅館 会津】

温泉旅館の協同組合が一体となって努力しよう。 【観光旅館 会津】

昨年に比べ桜の開花が平年通りであったこと、福島競馬場の本開催があり、引き続き催事場の仕事も加わり、前年比約10%増の増収が計れた。

【タクシー 県北】

海外旅行、台湾・韓国いずれも80名ずつ160名の集客をしたものの、新型肺炎 SARS 発生につき、全面キャンセルになりそう。国内旅行に振り替える努力をしているが、参加人数の減少で売上落ち込むであろう。 【タクシー 会津】

イラク戦争の影響で、軽油が毎月高騰していて、経費の増になり運賃に転換できないので困る。

3か月先は、価格も安定してくると思うが、スピードリミッターや排ガス装置の装着で費用の負担が大変だ。 【運送 県南】

食品製造業

(1) 乳製品：学校給食用牛乳供給についての入札は3月に実施されたが、供給業者は前年度に比べ1社減(あぶくま乳業㈱の廃業)の10社となった。なお、15年度供給計画本数の総計は、約4,124万本である。

(2) 豆腐油揚：暖かくなり冷や奴の売れ行きが少々良くなってきた。山菜などがぼつぼつ出て来るのに伴って加工品なども少しずつ売上が上がってきた。しかし、他県から安い商品が大量に入って来るため乱売が目立ち、収益は一向に良くならない。

(3) パン：比較的軽度の症状であるが、新型の「SRSV」(小型球形ウイルス)による食中毒が発生した。今までパンからの中毒事故はないものと信じていたものが根底からの見直しを求められた。緊急に研修会を招集して勉強し直したほか、直接製品に触れる手指の消毒用品や使い捨て手袋を無償交付するなど、対策に頭を痛めている。

(4) 味噌醤油：新型肺炎(SARS)が発生し、我々業界は特に中国からの輸入大豆がどうなるのか不安である。主原料の不足は味噌業界への影響が大で、今後事態が悪化しないことを願っている。

一方、NON-GM大豆(非遺伝子組み換え大豆)は、大手醤油メーカーが使用するため、米産大豆の価格上昇が懸念される。市場価格が不安定で消費も低迷が続くなか、原料価格の上昇を製品価格に転嫁できない状況である。

この他、JAS法改正及び表示等の問題もあり、当業界は大変な時期を迎えている。

(5) 乾麺：乾麺の流通が変化してきている。産地化されたブランド品が優先化され、大手卸まかせになって来ている。県産品として地場消費を高めるためには2次加工業界との連携こそ必要である。1次産業志向の県政を改めないと地場産業の支援にならないと思う。

(6) 清酒：県内の一部に清酒の小売価格を上げようとする動きが見られるが、まだ表面には出ていない。利益の少ない取引が続いている。

木材・木製品製造業

(7) 製材業：(外材輸入) 先月と比較してプレカット工場の稼働率は若干回復しているものの、製品価格、取引条件等は変化がなく、低調に推移している。期待の春需要も盛り上がりず引き続き低迷の状況下にある。

紙・紙加工品製造業

(8) 紙器段ボール箱：紙器関係業界は、販売不振、機械の老朽化、後継者難などの問題が顕在化している。こうした中、いかに利益を生み出すか、又、いかに高付加価値営業を行えるかが、企業の生き残りをかけた当業界のテーマになっている。

印刷

(9) 印刷：統一地方選挙があり、業界は全般的に好転していると思われるが、いわき地区においては価格競争が激しくなっているようである。5月の連休明けから仕事量の減少が続くと予想される。

新年度になって組合員の減少が多く見られる。

窯業・土石製品製造業

(10) 陶磁器：前年同月比で売上は増加したが、これは特別な注文があったためであり、景気は横這いである。

(11) コンクリート製品：公共事業削減の影響を受けて「繰越事業」が減少し、4月出荷の落ち込みが増大している。

(12) 生コン：官公需、民需ともに低迷しており、4月の出荷高は前月比で79.1%、前年同月比では88.2%となった。

鉄鋼・金属・一般機械製造業

(13) 各種プラント機器：当プラント設備関連業界は、顧客各社が3月決算の年度末における予算執行の影響で若干の増加はあったものの依然として厳しい状況は変わらない。4月以降の新年度予算に基づく新規設備、補修工事に期待している。なお、特例として顧客の一部に新規物件が出て来ている。

(14) 各種プラント機器：4月～6月頃迄の状況については、携帯電話(カメラ付)が好調で関係業界は忙しい状況である。しかし、他の部門については悪化状態に変わりはない。

(15) 電子工業：SARSの影響で、4月以降に中国で生産開始の製品が全て3ヶ月程度延期になり、部分的ではあるが、受注が増えている工場が二、三見られる。

(16) 精密機器：自動車関連の事業者がディーゼル排気微粒子除去装置(DPF)の関連で多忙になってきており、この分野の下請業界が活況を呈しつつある。

卸売業

(17) 卸売業：(県中地区) 小売店が在庫をかかえなくなった分、消費者の動向が卸売業

者に直接響くようになってきている。消費の沈滞ムードは変わっていない。

(県南地区) 牡丹園、つつじ園への人出を予想して、前月比で在庫量が増加している。しかし、前年同月比では総てが減少、低下、悪化を見ている。団地内企業の景況は全体として低調である。

(18) 再生資源：再生資源の中で特に鉄屑と故紙の価格に軟化が目立っている。輸出価格の下落が国内価格に反映している。中国での SARS 騒動のために市場が縮小化している。国内メーカーの需要はそれ程落ち込みはなく、当面は底値を探る状況である。今後の焦点はゴールデンウィーク明け以降の発生動向である。

(19) 肥料卸：3月に引き続き受注が増加している。しかし、春肥後の不需求期が例年5月から7月となっているが、今年はこれより前倒しになると予測される。

小売業

(20) 共同店舗：(浜通り地区の A ショッピングセンター) 当ショッピングセンター全体の売上としては前年対比で減少したが、まずまずというところで終始した。特筆したいのは、衣料品の売上が一ケタ台ながらプラスに転じたことである。絶対額は小さい伸びながら、これは久しぶりのことである。この調子で初夏の商戦に向かって行きたい。

なお、スーパーに関しては前年比 96.3%、靴コーナーは同 98.7%、クリーニングは同 116.9%であった。

(21) 石油：4月、元売り各社の仕切は据え置きとなった。原油価格はイラク戦争の短期終結観測が高まり、下落に転じた。

商店街

(22) 福島市：ツタヤビルを佐藤工業が買収し、新たな飲食店を導入するという少し明るいニュースがあった。しかし、選挙がある時は商売は良くないというジンクス通り、行楽地のにぎわいとは対照的に商店街の人出は低調であった。

郡山市：4月6日(日)恒例のイベント「おまち笑・SHOW・商」の本年度第一回目の事業がスタートした。組合全体の景況は残念ながら低調である。

会津若松市：商店街への来街者の減少が目立ってきた。

原町市：桜の花は大変美しく咲いたが、商店街は咲く前に散った感じである。人通りも減少の一途をたどっており、前途多難である。

サービス業

(23) クリーニング：繁忙期が本格化しつつあると言っても、暖かい日と寒い日の繰り返しの影響で、以前のような山がない。このままピークを迎えず終わるのではないかと不安の声もある。資材の方は原油の値上がりがあり、いよいよ製品に跳ね上がってきた。

このように厳しい中、値上げに踏み切れない製造メーカー等は、容量の小口化などで調整している。ともかく資材の値上げが現実となった一方、クリーニング業者間で相変わらず値引セールを行っている所もある。この様な中、生き残り、勝ち組になるため、自社の品質アップでお客様に分かってもらう方法を探すしかない。

(24) 美容業：組合員の減少が依然として多い。これは全国的な現象のようである。組合の良さを早急にアピールしなければならない。

(25) 旅館業：(土湯温泉) 旅館、商店、飲食店などの若手経営者等が福島信用金庫と連携し、地域全体の活性化を考える「土湯新生委員会」を4月に発足させた。宿泊等の伸び悩みを克服する対策を論議し、特色ある地域づくりを推進していく。

建設業

(26) 建設業：(県一円) 国、県の公共投資の削減により、建設業界はますます厳しい状況になると考えられる。昨年度の削減幅が最悪であったが、今年度はこれを超えることが確実に企業の倒産が多くなる懸念される。

(県南地区) 4月は公共工事の早期発注がほとんどなく、大幅な受注減となった。一方、民間工事についてもめぼしい受注はなかった。

(27) 管工事：給水、排水設備申請とも、前月比および前年同月比で減少実績となった。(福島市)

運輸業

(28) トラック運送：(県北地区) 福島県トラック協会では、交通安全や環境問題への新たな取り組みとして、低公害車やディーゼル排気微粒子除去装置(DPF)酸化触媒の導入支援助成金として5千万円、速度抑制装置(スピードリミッター)の装置に6千万円を予算化した。

福島県もPM(粒子状物質)減少装置などの装着補助に50,630千円を充てているが補助額が少額であり、しかも早い者勝ちという状況で不満を募らせている。

(29) ハイヤータクシー：歓送会・花見・福島競馬開催のお陰か、前月比、前年同月比ともに不変となったが5月の連休は不調になりそうで心配である。

参考

1 「福島県金融経済概況」

平成15年 5月 1日 日本銀行福島支店

(景気は、なお回復力の弱い状態が続いている。)

県内景気は、なお回復力の弱い状態が続いている。

すなわち、生産は、携帯電話部品メーカーで増産姿勢を強める動きが広がっているなど、全体としては緩やかに回復している。また、労働需給も緩やかながら改善傾向にある。

こうした中であって、設備投資は、設備の過剰感が徐々に弱まっているものの、先行きの需要動向に対する不透明感が払拭されないこと等から、なお盛り上がりを欠いている。また、個人消費は、乗用車や家電の一部で販売好調な商品がみられるほか、高級ブランド品の売れ行きも底固いものの、全体としては厳しい所得環境を背景に力強さに欠ける状況が続いている。なお、公共投資は引続き減少基調にあるほか、住宅投資も全体として弱い動きが続いている。

この間、中国を中心に流行している重症急性呼吸器症候群(SARS)については、海外、特に東アジア地域との往来困難化等に伴う影響が県内の企業にも出始めている。

2 「月例経済報告」

平成15年 5月20日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、おおむね横ばいとなっているが、引き続き不透明感がみられる。

- ・企業収益は改善しており、設備投資は持ち直している。
- ・雇用情勢は、失業率が高水準で推移するなど、依然として厳しい。
- ・個人消費は、おおむね横ばいで推移している。
- ・輸出は緩やかに増加している一方、生産は弱含んでいる。

先行きについては、アメリカ経済等の回復が持続すれば、景気は持ち直しに向かうことが期待される。一方、アメリカ経済の先行き、株価の動向、重症急性呼吸器症候群(SARS)の影響等を巡る不透明感により、我が国の最終需要が引き続き下押しされる懸念が存在している。

(政策の基本的態度)

政府は、金融・経済情勢等を注視しつつ、引き続き金融、税制、歳出及び規制の四本柱の構造改革を推進することにより、民間需要主導の持続的な経済成長の実現を目指す。さらに、「証券市場の構造改革と活性化に関する対応について」に基づいて、可能なものから早急に対応を行うこととした。

政府は、5月17日、金融危機対応会議を開催し、金融危機を未然に防ぐため、りそな銀行に対する資本増強の必要性を認定した。また、同日、同行に対し、日本銀行は、必要が生じた場合ただちに所要資金を供給する方針を決定した。日本銀行は、さらに、4月30日に続き5月20日に金融市場調節方針を変更し、日本銀行当座預金残高目標を引き上げ、27～30兆円程度とすることを決定した。政府は、日本銀行と一体となって、金融・資本市場の安定及びデフレ克服を目指し、引き続き強力かつ総合的な取組を行う。

利用の手引き

1 始めに

県内経済の動きについては、「福島県景気動向指数」を昭和 60 年から毎月発行して、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供して来ました。我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望が高まってきたので、関係機関の御協力もいただき、「最近の県経済動向」を平成 6 年 4 月より毎月発行しております。

今後さらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

2 仕組み

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立つように、マクロ的（巨視的）観点で簡潔に概況を述べるよう努めています。代表的な経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して 29 の指標を選び、全国比較もできるようにしています。

また、景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、参考として、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」を取り上げました。

部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所	部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所
個人消費	大型小売店販売額	経済産業省 東北経済産業局		有効求人数	福島労働局職業安定部 厚生労働省
	乗用車新規登録台数	自動車販売店協会 軽自動車協会		有効求職者数	雇用保険受給者実人員
建設需要	新設住宅着工戸数	国土交通省		現金給与総額指数	
	公共工事請負金額	東日本建設業保証株式会社	所定外労働時間指数	厚生労働省	
	業務用建築物着工棟数	国土交通省	常用雇用指数	パートタイム労働者比率	
生産活動	鉱工業生産指数	福島県情報統計領域	物価		企業物価指数（総平均）
	投資財生産指数	経済産業省		消費物価指数（総合）	福島県情報統計領域 総務省
	消費財生産指数		企業・金融	企業倒産件数・負債総額	帝国データバンク
	鉱工業出荷指数			金融機関預貸残高	日本銀行福島支店 日本銀行
	鉱工業在庫指数		大口電力使用量	貸出約定平均金利	中小企業業況判断DI
	大口電力使用量	東北電力株式会社 福島支店 電気事業連合会	市場	株式	
	大口電力契約量	雇用・労働		新規求人倍率	円相場
新規求人倍率	福島労働局職業安定部 厚生労働省				
	有効求人倍率				